



株式投資信託「グローバルESGバランスファンド（愛称：ブルー・アース）」 を通じた千葉県への寄附について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、株式投資信託「グローバルESGバランスファンド（愛称：ブルー・アース）」の信託報酬の一部を、本商品の委託会社である野村アセットマネジメント株式会社を通じて、千葉県に寄附しましたのでお知らせします。

本商品は、ESGの観点を考慮して分散投資をしているファンドです。当行では、ESG投資に関心があるお客さまのニーズにお応えできることから、2021年5月より、本商品の取扱いを開始しています。

今般、委託会社の野村アセットマネジメント株式会社が「企業版ふるさと納税」^{*}の仕組みを活用し、地域金融機関と連携して、株式投資信託の信託報酬の一部を各都道府県の地方公共団体が実施するSDGs関連事業に寄附しました。

当行は、今後もお客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

<当行のSDGs宣言とSDGsの取組み>

URL <https://www.chibabank.co.jp/company/sustainability/sdgs/>

^{*}正式名称は「地方創生応援税制」。国が認定した地方公共団体の地方創生の取組みに対して、企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除する制度です。

以 上



右：千葉県 総合企画部長 高橋 俊之 氏
中央：野村アセットマネジメント株式会社 常務執行役員 鈴木 伸雄 氏
左：千葉銀行 取締役専務執行役員 山崎 清美